

埼玉トヨペット Green Brave

4月7日(金)

Super
Taikyū

S耐 - 060

2017 RACE REPORT

第1戦

2017年4月1日(土)・2日(日)

【#68 埼玉トヨペット GB マーク X】

スーパー耐久シリーズ 2017 200×2Races MOTEGI Opening Stage ツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)

■3位表彰台を獲得し幸先の良いスタートをきる

スーパー耐久の2017年シーズンがもてぎで開幕。埼玉トヨペット Green Brave は昨年、マーク X で2度の表彰台を獲得しており、初優勝とチャンピオンを見据えたシーズンとなる。マーク X が参加する Gr.1 (ST-X、ST-3、ST-4) は土曜日に予選、日曜日に決勝(200分)が行われるスケジュール。予選日は曇り。前日に振った雨の影響で路面は濡れたまま。A ドライバーの服部選手はウェットタイヤを選択。2分16秒045をマークし、ST-3クラス5位につけた。予選が進むにつれ路面は乾き始め、B ドライバーの脇阪選手はドライタイヤでコースイン。4位(2分04秒852)のタイムをマークし、A、B両ドライバーの合算タイム(4分20秒897)により予選4位。表彰台に届く位置につけた。C ドライバーの平沼選手も ST-3 クラス2位となる2分06秒482をマークし、手応えは十分。タイヤマネージメントを担当する蟹澤メカニックも「クルマの状態は万全です」と自信をのぞかせる。

そして200分のレースがスタート。スタートドライ

バーの平沼選手は序盤、フェアレディ Z 勢をおさえて4位をキープする。24周目、5位走行中にピットイン。給油を行い、脇阪選手に交代し7位でコースに復帰する。脇阪選手はクルマが軽くなるつれ、ペースアップ。32周目に6位に上がり、他車のピットインもあり次々と順位を上げる。51周目に3位に立つと、60周目にピットイン。メカニックによるスムーズなタイヤ交換と給油、服部選手へのドライバーチェンジを行いコースに復帰する。この際、計測器を入れ違えるミスがあり、再度ピットインを行うが、服部選手は猛プッシュで3位を走行する#15 フェアレディ Z に迫る。そして、チェッカー目前の90周目にパス。昨年の第5戦岡山に続く終盤の追い抜きとなった。服部選手はレース後「上を狙える確信があった。去年の開幕戦(もてぎ)よりもレベルが上がっている」と、チームの成長を裏付けた。次回はアップダウンが連続する SUGO。もてぎ同様、昨年(決勝6位)を上回る成績を期待したい。

■VOICE FROM DRIVERS



マーク X は、昨年のもてぎよりも確実に戦闘力が上がっています。まだまだアップデートする予定なので、僕自身も楽しみです。今年の開幕戦は表彰台が目標だったので、それをクリアできて良かったです。優勝を目指して次回以降も頑張りたいと思います。(服部尚貴選手)



チームの進化を証明できたと思います。昨年のもてぎではブレーキにトラブルがありましたが、今年はそれが全くありませんでした。すごくいい週末だったと思います。次回の SUGO は僕も得意なコース。チーム全員の戦いぶりを、ぜひ生で見に来ていただきたいですね。(脇阪薫一選手)



幸先の良いスタートが切れました。週末を通してクルマの状態が良く、自分のペースで良い走りができました。ただ、1位と2位のチームはまだ先にいるので、僕らもさらにレベルアップが必要です。表彰台の常連になれるよう応援をお願いいたします。(平沼貴之選手)



Gr.1 決勝結果 (ST-3 クラス)
#68 埼玉トヨペット GreenBrave マーク X
(服部尚貴/脇阪薫一/平沼貴之)
決勝: クラス3位
(94周、3時間22分58秒140)
予選: クラス4位/総合10位
(10番グリッドスタート)

【NEXT RACE】

第2戦 4月29日(土)・4月30日(日)
スポーツランド SUGO (宮城県村田町)

ST-3 クラス決勝結果

| | |
|--|-----|
| 1位: muta Racing TWS IS350(レクサス IS350) | 95周 |
| 2位: ADVICS TRACY RC350(レクサス RC350) | 94周 |
| 3位: 埼玉トヨペット GreenBrave マーク X(トヨタ マーク X) | 94周 |
| 4位: 岡部自動車 Rn-s チームテツヤ Z34(ニッサン フェアレディ Z) | 94周 |
| 5位: DENSO Le Beausset RC350(レクサス RC350) | 94周 |
| 6位: SKT team motoyama Z34(ニッサン フェアレディ Z) | 93周 |

天候: 晴れ 路面: ドライ ※トップ6まで(出走9台)



VOICE FROM MECHANIC
VOICE FROM MECHANIC



表彰台を獲得できてうれしいですが、先は長いので油断できません。レースでのピット作業は、普段の業務の丁寧さ、正確さに加えて、コンマ1秒以下のスピードも要求されます。ここでの経験は店舗での作業にも必ず役立つと思います。この経験を後輩にも伝えたいですね。(五十嵐和也・川口支店)

埼玉トヨペット Green Brave PARTNERS



株式会社 FM NACK5



株式会社岡崎巧芸



株式会社カーグラス・JP



埼玉スリーボンド株式会社



株式会社テレビ埼玉



株式会社デンソーセールス



東燃ゼネラル石油株式会社 (Mobi I)



トヨタ部品埼玉共販株式会社



トヨタホーム東京株式会社



株式会社ハッピーライフ彩生



富士ゼロックス埼玉株式会社



株式会社プロモーション



※50 音順